

こんにちは



平成27年長月号

9月1日は防災の日です！災害時の備えはしていますか？

被災後は、全てが非常事態となります。消防庁の防災マニュアルでは、最低限3日間は自分の命は自分で守ることができるよう日頃から備えをすることを推奨しています。水や食料品はもちろんの事、オムツや介護の必要物品を備えましょう。又、防災用バックの中身の点検や非難場所・家族内での連絡方法の確認をし、最低限のケアの手技やエアマットや医療機器などの 停電時の扱いについても、確認しておくことをお勧めします。

当事業所の取り組み

『災害時の対応案内をお渡しする』

看護師の初回訪問の際に、災害に対する日頃からの備えと医療機器を使用されている場合の備えについて、ご利用者様にお伝えしています。

『医療機器の定期的な確認』

人工呼吸器・在宅酸素・吸引器を使用している方、独居の方について、緊急時の連絡先リストや、停電に備えて機器のバッテリーの有無、酸素ボンベや吸引チューブの予備、室内の安全点検などを、定期的に訪問スタッフが確認しています。

『災害トリアージ(*)の作成・見直し』

災害トリアージを作成し、医療依存度の高いご利用者様への対応が迅速に出来る様に、適宜見直し確認しています。



災害はいつどんな時間帯に生じるかわかりません。ご家族様が不在の場合 臨時の訪問介護利用や ご利用者様の生活状況の 確認や対応 が必要となります。その際ご利用者様のトリアージ も必要になります。そのためには、ご利用者様やご家族様への 連絡方法を整理し、ケアマネジャーをはじめとして 各事業所、更に地域での連携が重要視されています。

(*) 傷病者の緊急度に応じて治療や搬送の優先順位を決める「トリアージ」。ここでは利用者様の医療・生活面についての緊急度に応じて、連絡・対応の優先順位を考えるとという意味で「トリアージ」という言葉を使用しています。

都筑区医師会訪問看護ステーション	TEL 045-913-5181
都筑区医師会ヘルパーステーション	TEL 045-913-3577
都筑区医師会24時間在宅ケアステーション	TEL 045-913-3577
都筑区医師会居宅支援センター	TEL 045-910-6327
都筑区医師会福祉用具センター	TEL 045-911-6100

看護・介護・福祉用具・24時間在宅ケア

居宅

FAX 045-911-6700

FAX 045-910-6506

☆☆パソコンから在宅事業部門の活動内容を見ることが出来ます。ぜひご覧下さい☆☆

<http://www.tsuzuki-med.org/center/idea.html>

『ヨコハマつづき健康生活ナビ』の『在宅事業部門』からお入り下さい。

豆知識～【地域ケア会議】って？

今「住み慣れた地域で自分らしい暮らしを人生の最後まで続けられる」を目標に 地域包括ケアシステムが動き出しています。それには 地域の方々と福祉事業の結びつきも大切になり、区内に5か所ある包括支援センターで【地域ケア会議】が開かれるようになりました。

医師会からも 会議に参加させていただき、各地域における課題や 互助力の大切さを 改めて感じました。

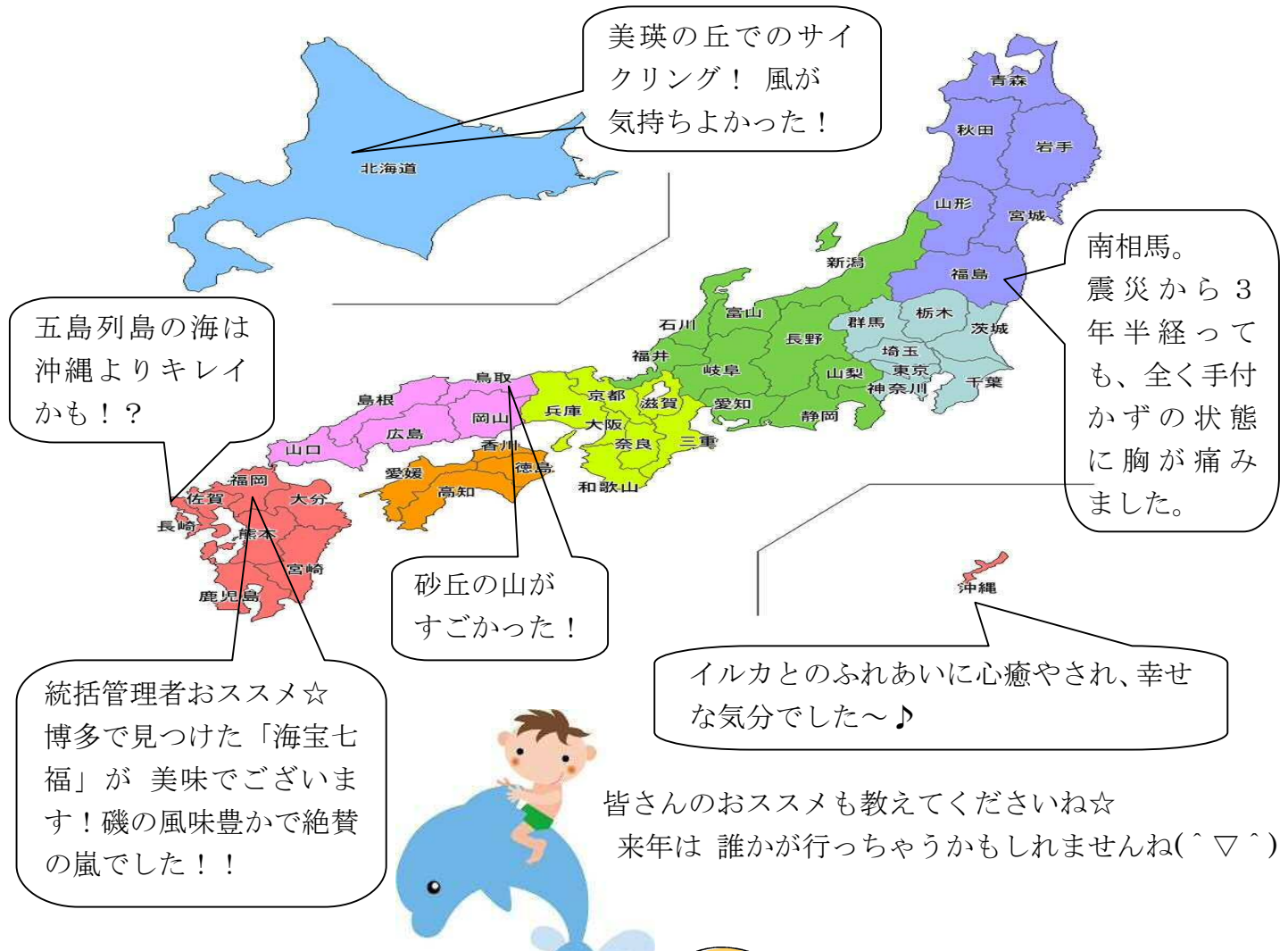
※【自助・互助・共助・公助】については、後の号でお伝えします (*^_^*)



・ ・ 参加者の例 ・ ・
自治会関係者、民生委員
社会福祉協議会関係者
医療職、ケアマネジャー
介護サービス事業者
区役所職員、包括職員
ご近所の方々
ご家族やご本人

毎年恒例?! スタッフのお土産話を皆様にもおすそ分けです☆私はお土産話でお腹いっぱいです～! 楽しい夏はあっという間ですね。。

今年の夏もスタッフは夏休みを利用していろいろな所に行ってお土産を採りたいですよ～(^o^)



北海道

美瑛の丘でのサイクリング! 風が気持ちよかった!

五島列島の海は沖縄よりキレイかも!?

南相馬。震災から3年半経っても、全く手付かずの状態に胸が痛みました。

砂丘の山がすごかった!

イルカとのふれあいに心癒やされ、幸せな気分でした～♪

統括管理者おススメ☆博多で見つけた「海宝七福」が美味でございます!磯の風味豊かで絶賛の嵐でした!!

皆さんのおススメも教えてくださいね☆ 来年は 誰かが行っちゃうかもしれませんね(^▽^)

編集後記
ようやく秋らしくなってきましたが、蚊はまだ活発に飛び回っています。9月に入ってから既に8か所も刺されてしまいました。蚊にはご注意ください。(金枝)

【目安箱】
ご意見、ご要望などは、いつでもご遠慮なく、ご連絡いただけますようお願い申し上げます。
910-6327 主任管理者 吉井